2020年第4週(1月20日~1月26日)

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

## ■コメント

#### 1. インフルエンザ

定点当たり17.3人の報告があり、前週と比べて やや増加しました。インフルエンザ様疾患による 学級閉鎖等も15件報告されています。

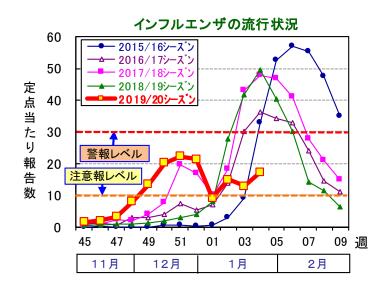
今後、さらに流行が拡大する可能性があるため、 流水・石けんによる手洗い、咳エチケットの励行、 適度な湿度(50~60%)の保持、人混みへの外出 は避けるなどの対策を心がけましょう。

#### 2. 感染性胃腸炎

定点当たり8.58人と、前週と比べてやや増加しまし た。また、感染性胃腸炎の集団発生が3件報告され ています。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、特に冬季に 流行するため、注意が必要です。

手洗いの励行、便・吐物の適切な処理などの感染 予防対策を徹底しましょう。



# ■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	発生記号
フィルン	インフルエンザ	639	17.27	43.38	$\langle \rangle$	小児	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.31	
	咽頭結膜熱	14	0.58	0.23		科	RSウイルス 感染症	4	0.17	0.32	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	38	1.58	2.84	$\langle \rangle$	眼	急性出血性 結膜炎	ı	-	0.03	
	感染性胃腸炎	206	8.58	7.35	$\langle \langle \rangle$	科	流行性角結膜炎	1	0.13	0.48	
小児	水痘	16	0.67	0.50			細菌性髄膜炎	ı	ı	ı	
科	手足口病	1	0.04	0.17			無菌性髄膜炎	ı	ı	ı	
	伝染性紅斑	10	0.42	0.42	$\langle \lambda \rangle$	基 幹	マイコプラズマ 肺炎	3	0.43	0.17	
	突発性発しん	6	0.25	0.33			クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	I	-	_	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.05			感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	ı	_	0.43	

急増減	1	Ţ	前週と比較しておおむね 1:2以上の増減
増減	$\langle \rangle$	$\searrow$	前週と比較しておおむね 1:1.5~2の増減
微増減	$\langle \rangle$	$\bigcirc$	前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減
横ばい		$\Rightarrow$	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を 記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均 (定点当たり)

## ■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	6	女性(80歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	男性(10歳未満)・O157
4	デング熱	1	1	男性(30歳代)・推定感染地域:国外

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	球菌咽頭炎 A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
		第52週	792	12	50	178	11	7	18	8	2	1	7	-	3	-	-	1	-	-
報		第1週	232	2	12	33	5	1	1	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	広島市	第2週	552	9	40	165	15	2	19	5	-	2	10	_	3	1	-	1	-	_
数		第3週	478	7	29	160	-	4	16	3	-	1	8	1	3	-	-	-	-	-
		第4週	639	14	38	206	16	1	10	6	1	1	4	_	1	-	-	3	-	
		第52週	21.41	0.50	2.08	7.42	0.46	0.29	0.75	0.33	0.08	0.04	0.29	_	0.38	-	-	0.14	-	_
定		第1週	9.28	0.13	0.75	2.06	0.31	0.06	0.06	0.19	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-
点	広島市	第2週	14.92	0.38	1.67	6.88	0.63	0.08	0.79	0.21	-	80.0	0.42	-	0.38	0.14	-	0.14	-	-
当		第3週	12.92	0.29	1.21	6.67	-	0.17	0.67	0.13	-	0.04	0.33	0.13	0.38	-	-	-	-	-
た		第4週	17.27	0.58	1.58	8.58	0.67	0.04	0.42	0.25	0.04	0.04	0.17	_	0.13	_	_	0.43	_	
IJ	全国	第2週	18.33	0.52	2.44	6.09	0.65	0.20	0.63	0.32	0.03	0.06	0.32	0.01	0.67	0.02	0.02	0.44	-	0.02
	土国	第3週	16.73	0.34	2.44	5.99	0.30	0.15	0.51	0.30	0.02	0.05	0.27	0.01	0.42	0.01	0.02	0.33	-	0.01

## ■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発熱(37.9) 丘疹	4	男	2019/12/22	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌
ヘルパンギーナ	発熱(38.0) 咽頭炎	0	男	2019/11/18	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA10型
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 流涙 眼痛	26	男	2019/12/08	結膜擦過物	アデノウイルス37型
その他の発疹性疾患	発熱 紅斑 上気道炎	0	女	2019/12/14	咽頭拭い液 鼻汁	RSウイルス
その他の疾患	発熱(38.9) 黄疸	0	男	2019/11/20	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス30型

<sup>\*</sup> 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

### ★新型コロナウイルスに関連した肺炎の発生について

中華人民共和国湖北省武漢市において、昨年12月以降、新型コロナウイルスに関連した肺炎の発生が報告され、中国を中心に、世界各国からも発生が報告されています。

コロナウイルスは、発熱や上気道症状を引き起こすウイルスで、人に感染を起こすものは6種類あることが分かっています。そのうち、中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)などの、重症化傾向のある疾患の原因ウイルス以外は、感染しても通常の風邪などの症状にとどまります。

新型コロナウイルスの潜伏期間は現在のところ不明ですが、他のコロナウイルスの状況などから、最大14日程度と考えられています。

風邪やインフルエンザと同様に、咳エチケットや手洗いの励行等、感染症対策に努めていただくようお願い します。

【問い合わせ先】健康福祉局 保健部 健康推進課(電話 082-504-2622)

#### 最新情報等については、以下のホームページからご確認ください。

- ・中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生について(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\_00001.html
- ・中国湖北省武漢市における新型コロナウイルスに関連した肺炎の発生について(健康推進課)

http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1578618974257/index.html

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html

#### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商エセンター四丁目 1 番 2 号 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city. hiroshima. lg. jp